

# 魚沼市ものづくりタイムズ

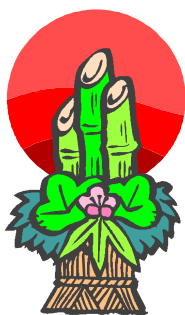


◆ 事務局：魚沼市役所商工振興室内 Tel 025-792-9753 FAX 025-793-1016

◆ メール通信先：担当 関真理子 (mail:seki-mariko@gov.city.uonuma.niigata.jp)

2011年1月4日 No. 18 魚沼市ものづくり振興協議会

## 謹賀新年



四日町橋から見た権現堂山

### 念頭挨拶



#### 一時代のニーズに合わせた 新規事業の取組強化を一

魚沼市ものづくり振興協議会  
会長 川井 義博

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は平成20年のリーマンショック以降の景気悪化が底を打ち、持ち直しているといわれておりましたが、年末の急激な円高の進展等により、輸出関連企業を中心に減速感もみられ、今後、景気の踊り場という状況も想定されます。

このような状況の中、魚沼市ものづくり振興協議会は4月の総会以来、企業間連携による新規事業の立上げを目標に掲げ、従来の委員会・部会活動に加え、ロボット製作、新エネルギー開発、食品開発のプロジェクトを立ち上げました。時代のニーズに合わせた環境・エネルギー分野も含め、会員の皆様の新しい発想と知恵の結集により新たなものを創りだ

そうという取組が進んでおります。

また、市行政・議会との連携、事務職員配置による事務局体制の強化など、将来に向けた会の充実を図っております。

今後は、会員皆が参加できる会を運営の基本として、魚沼市の特色を活かした様々な企業の連携による開発型企業を目指し、地域の発展と地場産業の振興に寄与してまいりたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に会員の皆様のご多幸とご繁栄をご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



## 本年もよろしくお願ひ申し上げます

## 平山塾開催！



11月15日、会館魚新にて魚沼市ものづくり振興協議会全体会が開催され、本年度の中間活動報告の後、「平山塾」と題し、当協議会の顧問であります平山征夫先生から「新しい資本主義と日本の再生—地域のものづくりが大切」をテーマにご講演いただきました。

平山先生からは「グローバルな市場経済化の中で、日本、そして地方である魚沼は稼ぐ手段を自ら作り出し雇用の場を確保するしかない。魚沼のものづくり企業が生き残っていくためには、地域の技術力を結集して付加価値のあるものを作ることで」と当協議会に向けての力強いお話がありました。

## 金融研修会・ボウリング大会

今年度も「金融学習会」に合わせ「ボウリング大会」を11月29日に開催しました。金融学習会は新潟縣信用組合の小出・堀之内支店今井支店長を講師に「今後の金融情勢」について勉強しました。

その後、恒例のボウリング大会を委員会対抗で行い、見事に事業委員会が優勝しました。



○成績 (2ゲームトータル、団体は上位5人)

団体	優勝	事業委員会	1590 (AVG 159)
	2位	研修委員会	1510 (AVG 151)
	3位	技術開発委員会	1418 (AVG 142)
個人	優勝	坂西 貢 (三国東洋)	350
	2位	大平 實 (大栄食品)	345
	3位	斉藤貞実 (魚沼ホールディング)	322
女性賞		佐藤裕美 (B・S・Y)	258

## 環境経営学習会

(株)日本環境認証機構の高間一政様を講師にお招きし、「環境経営で中小企業を元気にするセミナー」を12月15日に開催しました。

環境経営でムダの排除、社会的責任の確保、リスク管理の徹底等により組織を活性化させる。このための中小企業向け段階型環境対策プログラムについて学習しました。



## お知らせ

◆あだち異業種フォーラム2011

・とき 2011年2月19日(土)

PM 2:00~7:30

・ところ 足立区役所庁舎ホール

・内容 グループディスカッション  
参加企業プレゼンテーション  
ビジネス交流会・懇親会

※U-b i gとして参加しますので、参加される会員を募集します。一部補助あり。

—— 編集後記 ——

あけましておめでとうございます。今年のお正月は、思ったより雪も少なく過ごしやすいお正月でした。雪国生まれ雪国育ちの私ですが、今までウィンタースポーツに馴染みがなく、今年こそはスノーボードに挑戦したいと思っています！

会員の皆様には幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

本年もよろしく願いいたします。

(事務局 関)

